

# 東海大学 基盤工学部・産業工学部紀要

## 2015年度 投稿案内

### 1. 投稿方法

(1) 原稿締切日

**2015年9月30日(水) 17:00**

(2) 提出書類

原稿 (PDF ファイルに限る).

投稿原稿表紙 (論文受付票 2015.doc ファイル使用のこと).

(3) **E-mail** による添付ファイルで投稿のこと.

投稿受付後、紀要委員会は投稿者に受付の連絡を **E-mail** にて行う.

**E-mail:** [mt078414@tsc.u-tokai.ac.jp](mailto:mt078414@tsc.u-tokai.ac.jp) (紀要委員会事務局)

### 2. 投稿論文の分類

(1) 論文

論文は、原則としてその内容が未発表のものであって、理論・実験等に明らかな誤りがなく、独創的な研究で、学術的・工学的に価値のある結論あるいは事実を含み、論文として完結した体裁を整えていること。なお、未発表のものとは、類似の内容が基盤工学部・産業工学部紀要の受理日以前に国内外の印刷物に投稿または掲載されていないものをいう。

その他、紀要委員会で認められたもの。

(2) ショートノート

ショートノートは、原則としてその内容が未発表のものであって、学術的・工学的・教育研究的に価値のある結論あるいは事実を含むもので、以下の①～⑤に相当するもの。未発表の定義は、論文の場合に準じる。

① 論文として体裁の整わないものであっても、新しい研究・技術成果を述べたもの。

② 問題の提起・試論及びこれに対する意見。

③ 既発表の論文・報告に対する補足または修正。

④ 実験・実測データや新しい数表・図表などで、研究・技術の参考として役立つもの。

⑤ 教育内容・方法の研究 (Faculty Development) に関する内容。

### 3. 著者 (投稿資格)

(1) 基盤工学部、産業工学部、熊本教養教育センター (理系) 所属の助教以上 (常勤・非常勤の別を問わず)。

(2) 基盤工学部・産業工学部紀要への掲載を希望する他の学部等所属の助教以上 (常勤・非常勤の別を問わず)。

ただし、(1)、(2) の場合、学外の共同研究者を含むことはさしつかえない。

(3) 本学の大学院院生、学部学生、研究生、研修生、研究員及び技術職員。ただし、基盤工学部、産業工学部、熊本教養教育センター (理系) 専任教員との共同執筆であることが必要である。

(4) その他、紀要委員会で認められたもの。

#### 4. 審査

##### (1) 論文

- ① 提出論文の審査は、紀要委員会の議を経て査読者に依頼する。
- ② 査読者は原則として学外者をあてる。
- ③ 掲載の可否判断の審査は紀要委員会が査読者の査読結果に基づいて行う。研究論文は査読者の査読結果に基づいて、A（投稿原稿のまま掲載可）、B（修正必要で再査読なし）、C（修正必要で再査読あり）、D（掲載不可）の審査判定をする。
- ④ 修正の必要のある論文（B及びC）については、著者に修正を要求する。Cについては、修正された論文を再度査読し、掲載可否を判定する。修正の内容によっては、次号以下への掲載を要求することがある。

##### (2) ショートノート

査読は行わない。ただし、投稿規定に合致しない不備な点がある場合は、紀要委員会より原稿の修正を要請することがある。

#### 5. 掲載決定後の正式原稿提出について

掲載決定後の正式原稿は Word と PDF の両方のファイルを提出する。

投稿原稿が特殊な内容を含む場合、次のような指示を行うことがある。

- (a)画像等の関係で容量が大きい場合、CD あるいは USB メモリの提出を求める。
- (b)特殊なソフトでの作成の場合、あるいは正式原稿提出で問題が生じた場合、執筆者や印刷所と相談して提出方法を指示する。

#### 6. 発行と配布

- ・発行は Web によるものとする。
- ・別刷りは、研究代表者に CD を 1 部贈呈する。

#### 7. 原稿執筆要項

原稿執筆要項とサンプルは下記の基盤工学部・産業工学部紀要ホームページを参照のこと。

<http://bulletin.soie.u-tokai.ac.jp>